

算数オンライン塾 11 月 21 日の問題 解説

(解説)

(1) ボールを拾ったのが 7 時 50 分です。ということは、ボールが 50 分かけて移動する距離は太郎君の上りの速さでは 10 分で行くということになるので、上りの速さ：流れの速さは 5 : 1 になります。ということは静水時の速さは 6 になります。

上りの速さは $12 \text{ km} \div 1 = 12 \text{ km}$ の時速ですから、 $12 \div 5 = 2.4 \text{ km}$ が流れの速さです。

(答え) 2.4 km

(2) 太郎君の静水時の時速は $12 \div 5 \times 6 = 14.4 \text{ km}$ です。

太郎君は B を出発して 40 分後に A についていますから、 $12 \div \frac{2}{3} = 18 \text{ km}$ が下りの速さです。したがって $18 - 14.4 = 3.6 \text{ km}$ が流れの速さです。

$12 \div 3.6 = 3\frac{1}{3}$ 時間 = 3 時間 20 分ですから、ボールが A についたのは

$8 : 00 + 3 : 20 = 11 : 20$ ですから、太郎君が A についたのも 11 時 20 分です。

(答え) 11 時 20 分